

名古屋大学≪未来社会創造機構脱炭素社会創造センター・教員≫公募要領

1	募集件名	特任准教授、特任講師、または特任助教の公募
2	所属	名古屋大学未来社会創造機構脱炭素社会創造センター
3	募集内容	[職務内容] ■ オンシリコン多接合太陽電池への応用が期待されるシリコン基板上シリコンゲルマニウム薄膜の非真空成長と評価に関する研究開発
		[勤務地] 名古屋市千種区不老町
		[募集人員] 特任准教授、特任講師、または特任助教いずれか1名
		[着任時期] 2024年3月1日以降できるだけ早い時期
4	研究分野	ナノテク・材料、ものづくり技術、エネルギー
5	勤務形態	常勤 任期：2024年3月31日まで（予算の状況・勤務成績等によって更新の可能性有り。ただし最長2026年3月31日まで。最終雇用年齢は65歳に達した年度の3月31日まで）
6	応募資格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士の学位を有する方、あるいは取得見込みの方。 ・半導体プロセスや太陽電池など研究開発課題に関連する研究経歴があり、情熱をもって職務に取り組んでいただける方。
7	待遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は本学において定める年俸制とする。 ・祝日・年末年始休日、有給休暇設定あり。
8	応募期間	2023年10月19日～2023年11月30日（必着）（ただし適任者がみつかった場合には早めに締め切る場合があります。）
9	応募方法 選考内容 結果通知方法 連絡先	[応募方法（提出書類の送付先）] ① 履歴書（写真添付、連絡先（住所、電話、メールアドレス）明記） ② 研究業績リスト（学会誌等の論文、国際会議、著書・解説、特許、受賞など） ③ これまでの研究内容（A4 1枚） ④ 照会者2名の方の連絡先（氏名、所属、連絡先） ⑤ 類型該当性の自己申告書（下記 URL より様式をダウンロードください。） https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/zXHTc8eBAB8Hmcs 上記の書類を圧縮するなどして1つのファイルにまとめて応募期間内に、以下 URL にアップロードしてください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/j64LmNo6a2XipbS アップロード後には、下記連絡先に電子メールにて、応募したことを連絡してください。 usa@material.nagoya-u.ac.jp [選考内容] 書類審査のうえ、随時、面接を行います。面接の際の旅費は自己負担とします

		<p>[結果通知方法] 選考結果はメールで通知します。</p> <p>[問い合わせ連絡先] 〒464-8603 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 大学院工学研究科 物質プロセス工学専攻 (兼) 未来社会創造機構 脱炭素社会創造センター 教授 宇佐美 徳隆 e-mail: usa@material.nagoya-u.ac.jp</p> <p>※2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。</p> <p>これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p>
10	そ の 他	<p>① 名古屋大学は業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <p>② 提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>③ 応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</p> <p>④ 面接に要する交通費は支給しません。</p>